

地域公共交通確保維持改善事業に係る計画認定申請  
（令和 3 年度補助年度 地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請）について

国土交通大臣 殿

氏名又は名称	石狩市地域公共交通会議
住 所	石狩市花川北6条1丁目30番地2
代表者氏名	会 長 松 儀 倫 也 印

地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書

地域内フィーダー系統確保維持計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、別添の記載すべき事項を全て記した地域内フィーダー系統確保維持計画を添付すること。

生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）

令和 年 月 日

（名称）石狩市地域公共交通会議

生活交通確保維持改善計画の名称
石狩市生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）
<b>1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性</b>
<p>石狩市浜益区内を運行する公共交通の利用者は、区内の人口減少などを契機として減少の一途を辿っており、北海道中央バスの札幌浜益線（定期定路線）は浜益区の区間が不採算路線となり、平成28年3月をもって廃止となった。</p> <p>また、石狩市全体の高齢化率が33.5%（令和2年4月現在）であるのに対し、浜益区の高齢化は56.8%（令和2年4月現在）と高齢化が著しく進行している様子が見受けられ、高齢社会における地域住民の生活交通の確保が重要である。</p> <p>このようなことから、事業採算性を意識しながら高齢者等の交通弱者の「生活の足」を確保するための、利便性が高く、将来に亘って持続可能な公共交通体系を構築する必要がある。そのため、石狩市浜益区における高齢社会や住民ニーズに即し、かつバス交通に関する財政負担の軽減のため、浜益区内全域を網羅するとともに、幹線バス（北海道中央バス・沿岸バス）との接続を目的とした、持続可能な公共交通体系を平成28年4月より導入し、区民の生活利便性の向上を図ることを目的とする。</p> <p>平成30年4月28日より道の駅石狩「あいろーど厚田」が北海道中央バスの札幌厚田線の結節点となったことにより、待合施設の充実が図られ、利用者の利便性の向上に繋がる。</p>
<b>2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果</b>
<b>（1）事業の目標</b>
<p>地域公共交通確保維持改善事業の実施に当たり、以下の目標を設定する。</p> <p>【目標】 浜益厚田間乗合自動車運行事業の年間利用者数 令和3年度（R2.10～R3.9） 1,392人 令和元年度補助年度（平成年10月～令和元年9月）実績1,232名の13%増 （各系統の稼働率実績に合わせて調整率を設定し計算）</p>
<b>（2）事業の効果</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・石狩市浜益区における公共交通を維持することにより、高齢者等の交通弱者の買い物・通院等の生活や小中学生の部活動等に係る移動を確保することができる。</li><li>・地域間幹線系統との接続により、広域的な移動を支援することができる。</li></ul>
<b>3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、利用実績の把握、分析により、実態や利用者ニーズに合わせた運行系統エリアの見直し、ダイヤ改正等の検討を行う。</li></ul>

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者
石狩市（市町村自家用有償旅客運送事業者）
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
石狩市（市町村自家用有償旅客運送事業者）
7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法 【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】
該当なし
8. 別表1の補助対象事業の基準二ただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】
該当なし
9. 別表1の補助対象事業の基準八に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
該当なし
10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
該当なし
11. 外客来訪促進計画との整合性 【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】
該当なし
12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」を添付。

<p>13. 車両の取得に係る目的・必要性  <b>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>該当なし。</p>
<p>14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果  <b>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>(1) 事業の目標</p>
<p>該当なし。</p>
<p>(2) 事業の効果</p>
<p>該当なし。</p>
<p>15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者<b>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>該当なし。</p>
<p>16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）  <b>【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>① 車両の代替による費用削減等の内容  該当なし</p> <p>② 代替車両を活用した利用促進策  該当なし</p>
<p>17. 貨客混載の導入に係る目的・必要性  <b>【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>該当なし。</p>
<p>18. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果  <b>【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</b></p>
<p>(1) 事業の目標</p>
<p>該当なし。</p>
<p>(2) 事業の効果</p>

該当なし。

#### 19. 貨客混載の導入に係る計画の概要

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

該当なし。

#### 20. 貨客混載の導入に要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

該当なし。

#### 21. 協議会の開催状況と主な議論

- 令和元年6月19日(水) 令和元年度第1回石狩市地域公共交通会議  
・地域生活交通確保維持改善計画の提出について
- 令和2年1月14日(火) 令和元年度第2回石狩市地域公共交通会議(書面協議)  
・地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持計画)事業評価について  
・地域公共交通確保維持改善計画(バリアフリー化設備等整備事業)事業評価について
- 令和2年2月26日(水) 令和元年度第2回石狩市地域公共交通会議(書面協議)  
・浜益スクールバスの運行経路及び運行時間の変更について
- 令和2年6月22日(月) 令和2年度第1回石狩市地域公共交通会議  
・地域公共交通確保維持改善事業に係る計画認定申請について

#### 22. 利用者等の意見の反映状況

- ・地域公共交通会議には各種団体の他、浜益区民から利用者及び住民を代表する委員に参加いただいております、会議での議論を反映して計画を作成した。
- ・地域からの要望に基づき、浜益厚田間乗合自動車の運賃補助制度を改定し、浜益中学校生徒の部活動に伴う利用に加え、平成30年4月からは浜益小学校児童のスポーツ少年団活動に伴う利用を補助対象としている。

#### 23. 協議会メンバーの構成員

関係都道府県	北海道石狩振興局地域創生部地域政策課長
関係市区町村	石狩市環境市民部長
交通事業者・交通施設管理者等	北海道中央バス株式会社石狩営業所長
地方運輸局	北海道運輸局札幌運輸支局 首席運輸企画専門官
その他協議会が必要と認める者	厚田区自治連合会代表、浜益自治会連合会代表、 社団法人北海道バス協会専務理事、 北海道地方交通運輸産業労働組合協議会副議長、 一般公募2名

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 石狩市花川北6条1丁目30番地2

(所 属) 石狩市環境市民部広聴・市民生活課

(氏 名) 主事 薬師 寛史

(電 話) 0133-72-3191

(e-mail) seikatsu@city.ishikari.hokkaido.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内ファイダーシステム)

令和3年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内ファイダーシステムの基準適合 (別表7及び別表9)		
			起点	經由地 営業区域	終点					運行態様 の別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策
石狩市	石狩市	(1) 浜益南北方面	浜益温泉	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	195 日	141.0 回		①	北海道中央バス(株)札幌厚田線道の駅石狩「あいろーど厚田」及び厚田支所停留所、沿岸バス(株)はほろ号 浜益区各停留所に接続	③
			浜益	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	49 日	34.0 回		①		③
			雄冬	浜益区	厚田支所	往 km 復 km	244 日	594.0 回		①		③
					往 km 復 km	日	回					
					往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「經由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内ファイダーシステムに係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内ファイダーシステムが接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。



表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市町村名	石狩市
------	-----

(単位:人)

	人口
人口集中地区以外	14,396
交通不便地域	3,255

交通不便地域の内訳

人口	対象地区	根拠法
1,927	旧厚田村	過疎地域自立促進特別措置法
1,328	旧浜益村	過疎地域自立促進特別措置法

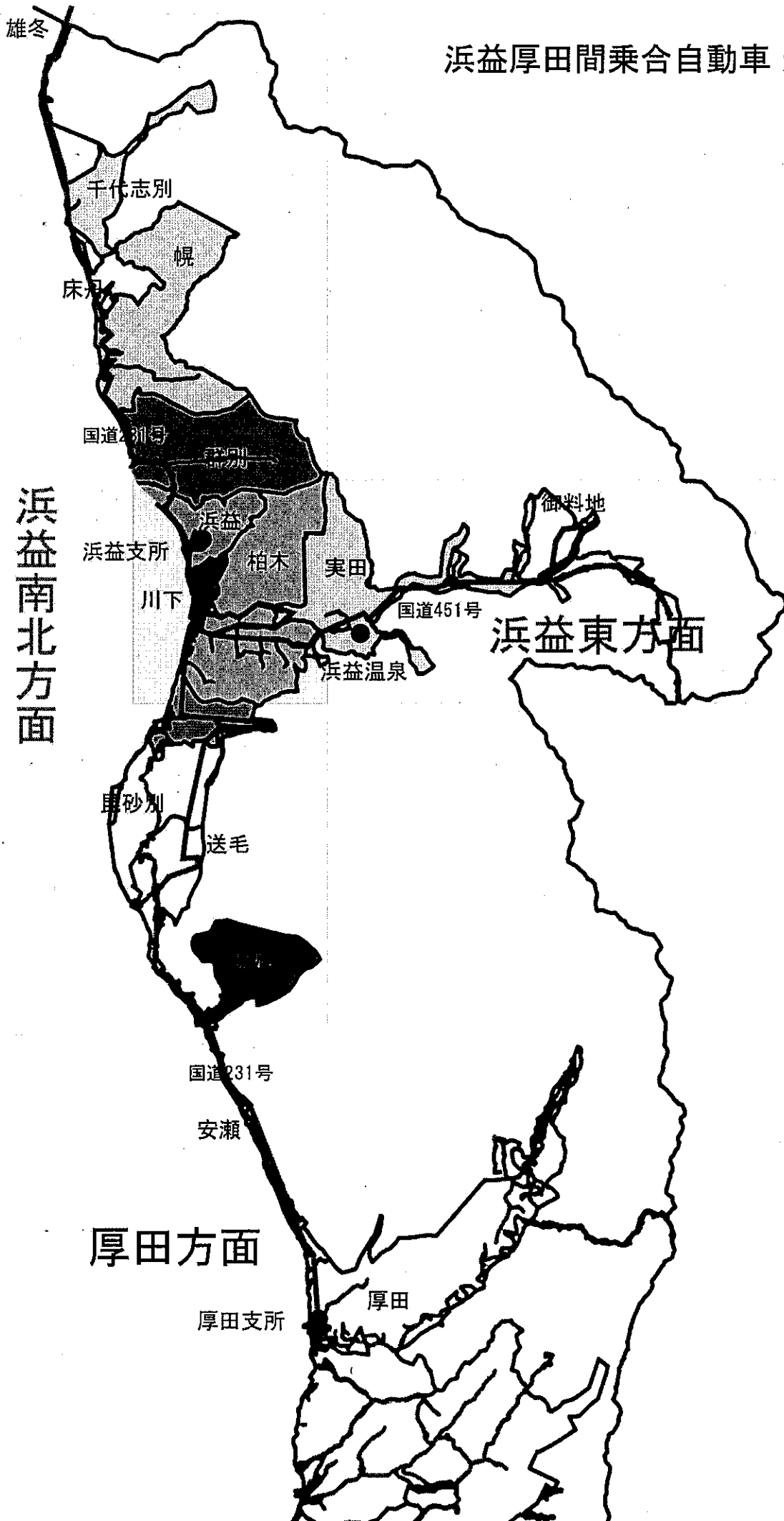
地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画の策定年月日

計画名	策定年月日	算定式適用開始年度
石狩市地域公共交通網形成計画	平成31年3月31日	

(※参考)

対象人口	算定式	国庫補助上限額
14,396	$14396人 \times \times + 万円 = 0千円$	0千円

# 浜益厚田間乗合自動車 運行系統図



●浜益予約運行型時刻表（予約があった場合のみ運行します。）  
 ※時間は目安で、希望到着時間・到着場所・經由地に応じ前後します。

	月	火	水	木	厚田方面	参考	参考
	浜益南北方面				厚田方面	札幌方面幹線バス	参考
	浜益東方面				厚田方面	参考	参考
	月	火	水	木	水	金	参考
5:30	雄冬 5:40 幌 6:00	雄冬 5:40 幌 6:00	雄冬 5:40 幌 6:00	雄冬 5:40 幌 6:00	雄冬 5:40 幌 6:00	雄冬 5:40 幌 6:00	中央バス札幌厚田線 道の駅[あいろーど厚田] 6:58発 厚田支所 7:00発 札幌ターミナル 8:42着
6:00							
6:30	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	道の駅[あいろーど厚田] 6:53 厚田支所 6:55	
7:00							
7:30	幌 7:50	幌 7:50	幌 7:50	幌 7:50	幌 7:50	幌 7:50	中央バス札幌厚田線 道の駅[あいろーど厚田] 8:48発 厚田支所 8:50発 札幌ターミナル 10:27着
8:00							
8:30	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 9:00	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 8:45	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 8:45	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 9:00	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 9:00	道の駅[あいろーど厚田] 8:43 厚田支所 8:45 厚田支所 9:00	中央バス札幌厚田線 札幌ターミナル 6:45発 厚田支所 8:22着 道の駅[あいろーど厚田] 8:24着
9:00	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	道の駅[あいろーど厚田] 9:02 濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	沿岸バス はぼろ号 本社ターミナル 6:20発 厚田支所 8:58発 札幌ターミナル 10:10着
9:30	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	濃屋 9:15 浜益 9:45 雄冬 10:15	
10:00							
10:30	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	浜益 10:45 浜益温泉 10:55	
11:00							
11:30							
12:00	浜益温泉 12:05 浜益 12:15 雄冬 12:45	浜益温泉 12:05 浜益 12:15 雄冬 12:45	道の駅[あいろーど厚田] 12:13 厚田支所 12:15	浜益温泉 12:05 浜益 12:15 雄冬 12:45	道の駅[あいろーど厚田] 12:13 厚田支所 12:15	浜益温泉 12:05 浜益 12:15 雄冬 12:45	
12:30							
13:00							
13:30	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	道の駅[あいろーど厚田] 13:58 厚田支所 14:00	中央バス札幌厚田線 道の駅[あいろーど厚田] 14:08発 厚田支所 14:10発 札幌ターミナル 15:47着
14:00							



人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分図





運行回数・サービス提供時間算定表①

運行系統	浜益南北方面		計画		実績				サービス提供時間				備考 (調整、減便、運休、補助対象外となった理由等)															
	年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	195.0	実績運行日数 F	増便 G	運行回数*1				時間														
										運行日数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N										
												運行回数 A×B=C							調整率 D	調整率 D	調整率 D							
3年	1月	往 月火 復 木 循 金	1	15	30.0	35.0%	11.0	0																				
		往 復 循	1																									
		往 復 循																										
		往 復 循																										
		往 復 循																										

\*1 運行回数は、1 運行を1 回としてカウントする。  
 (往、復、循環各1 回)  
 \*2 天災時は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	28.0	実績運行日数 F	増便 G	運行回数*1				時間															
									運行回数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N											
											運行回数 A×B=C	調整率 D						調整率 D	調整率 D									
	3年	2月	往 月火 復 木 循 金	14	28.0	35.0%	10.0	0																				
		往 復 循	1																									
		往 復 循																										
		往 復 循																										
		往 復 循																										

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	36.0	実績運行日数 F	増便 G	運行回数*1				時間															
									運行回数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N											
											運行回数 A×B=C	調整率 D						調整率 D	調整率 D									
	3年	3月	往 月火 復 木 循 金	18	36.0	35.0%	13.0	0																				
		往 復 循	1																									
		往 復 循																										
		往 復 循																										
		往 復 循																										

運行回数・サ一ビス提供時間算定表①

運行系統	浜益南北方面		計画		実績		サ一ビス提供時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)						
	年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	運行回数 F	増便 G	運休 H		天災*2 I	C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N
3年	4月	月火	1	34.0	35.0%	12.0									
		木金	1												
		往													
		復													
計															
			17	34.0	35.0%	12.0									
計															
			195.0	141.0		141.0									141.0

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
(往、復、循環各1回)  
\*2 天災時は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画		実績		サ一ビス提供時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)						
			運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	運行回数 F	増便 G	運休 H	天災*2 I		C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=O
3年	5月	月火	15	30.0	35.0%	11.0									
		木金	1												
		往													
		復													
計															
			15	30.0	35.0%	11.0									
計															

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計画		実績		サ一ビス提供時間		備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)						
			運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	運行回数 F	増便 G	運休 H	天災*2 I		C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=O
3年	6月	月火	17	34.0	35.0%	12.0									
		木金	1												
		往													
		復													
計															
			17	34.0	35.0%	12.0									
計															



運行回数・サーバス提供時間算定表①

運行系統	計画運行回数		実績運行回数		計画運行回数		実績運行回数		サーバス提供時間		実績運行時間		備考
	平日	休日	調整率	調整率	増便	運行回数	調整率	調整率	待機時間	実運行時間	平均時間	時間	
3年 7月	17	34.0	35.0%	12.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		
合計	17	34.0	35.0%	12.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
 (往復、循環各1回)  
 \*2 天災備は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	計画		実績		計画		実績		サーバス提供時間		実績運行時間		備考
	平日	休日	調整率	調整率	増便	運行回数	調整率	調整率	待機時間	実運行時間	平均時間	時間	
3年 8月	18	36.0	35.0%	13.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		
合計	18	36.0	35.0%	13.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		

年月	計画		実績		計画		実績		サーバス提供時間		実績運行時間		備考
	平日	休日	調整率	調整率	増便	運行回数	調整率	調整率	待機時間	実運行時間	平均時間	時間	
3年 9月	15	30.0	35.0%	11.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		
合計	15	30.0	35.0%	11.0	0	141.0	195.0	141.0	141.0	141.0	141.0		

運行回数・サービス提供時間算定表②

運行系統	計画				実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)				
	計画運行回数		調整後の運行回数		実績運行回数		実績提供時間						
	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	実運行回数 K		待機時間 L	実運行時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=0
2年 10月	水	4	8.0	30.0%	3.0								
	往	1											
	復	1											
	往												
	復												
	往												
	復												

※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間十分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。(下段は「分」のみでも入力できます)  
※当月の合計値を入力してください。(曜日毎に分ける必要はありません)  
※数値のみ入力してください(単位は自動入力されます)

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
(往、復、循環各1回)  
\*2 天災等は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	計画				実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)			
		調整後の運行回数		調整率		実績運行回数		実績提供時間					
		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	実運行回数 K		待機時間 L	実運行時間 M	予約時間 N
2年 11月	水	4	8.0	30.0%	3.0								
	往	1											
	復	1											
	往												
	復												
	往												
	復												

年月	曜日 区分	計画				実績				備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)			
		調整後の運行回数		調整率		実績運行回数		実績提供時間					
		運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	実運行回数 K		待機時間 L	実運行時間 M	予約時間 N
2年 12月	水	4	8.0	30.0%	3.0								
	往	1											
	復	1											
	往												
	復												
	往												
	復												

運行回数・サービス提供時間算定表②

運行 系統	浜益東方面										
	計画					実績					
	計画運行回数 (イ)	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	運行回数 A	片道・循環 回数	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E
3年 1月	49.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0
年月	水	往	復	往	復	往	復	往	復	往	復
3年 2月	49.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0
年月	水	往	復	往	復	往	復	往	復	往	復
3年 3月	49.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0
年月	水	往	復	往	復	往	復	往	復	往	復

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
(往、復、循環各1回)  
\*2 天災損は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	計画										実績														
		片道・循環 回数					調整後の運行回数					調整後の運行回数					調整後の運行回数									
		運行回数 A	運行回数 B	調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	運行回数 A	片道・循環 回数	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	運行回数 A	片道・循環 回数	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E		
3年 1月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0
3年 2月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0
3年 3月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0

年月	曜日 区分	計画										実績														
		片道・循環 回数					調整後の運行回数					調整後の運行回数					調整後の運行回数									
		運行回数 A	運行回数 B	調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	運行回数 A	片道・循環 回数	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	運行回数 A	片道・循環 回数	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整後の運行回数 D×D=E		
3年 1月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0
3年 2月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0
3年 3月	水	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0	1	4	30.0%	3.0	8.0

運行回数・サービス提供時間算定表②

運行系統	計画		実績								
	計画運行回数 (イ) E	実績運行回数 (ロ) F	運行回数 (イ)-(ロ)= (ハ) I	サービス提供時間 (ウ)+I (エ) = (セ) H							
年月	片運・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 調整% D	調整率 C+G+H=	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	サービス提供時間 K+L+M+N=	備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
3年 4月	往復 1	4	30.0%	0×0=E	0				0		
水	往復 1										
	往復 1										

年月	計画		実績								
	計画運行回数 (イ) E	実績運行回数 (ロ) F	運行回数 (イ)-(ロ)= (ハ) I	サービス提供時間 (ウ)+I (エ) = (セ) H							
3年 5月	片運・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 調整% D	調整率 C+G+H=	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	サービス提供時間 K+L+M+N=	備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
水	往復 1	3	30.0%	0×0=E	0				0		
	往復 1										
	往復 1										

年月	計画		実績								
	計画運行回数 (イ) E	実績運行回数 (ロ) F	運行回数 (イ)-(ロ)= (ハ) I	サービス提供時間 (ウ)+I (エ) = (セ) H							
3年 6月	片運・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 調整% D	調整率 C+G+H=	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	サービス提供時間 K+L+M+N=	備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
水	往復 1	5	30.0%	0×0=E	0				0		
	往復 1										
	往復 1										

\*1 運行回数は、1 運行を1 回としてカウントする。  
(往復、循環各1回)  
\*2 天災損は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行回数・サービス提供時間算定表②

運行 系統	計画			実績			備考
	片道・循環 回数	運行回数	運行回数	片道・循環 回数	運行回数	運行回数	
年月	曜日 区分	運行日数 A	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	運行回数 F	調整率 D	(調整・増便・運休・補助 対象外となった理由等)
3年	7月	B	D	D	F	D	
水	往	1	30.0%	30.0%	3.0	30.0%	
	復	1					
	往						
	復						
	往						
	復						
	往						
	復						
	往						
	復						
合	計					34.0	

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
 (往・復・循環各1回)  
 \*2 天災時は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	計画			実績			備考
		片道・循環 回数	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整率 D	運行回数 F	調整率 D	
3年	8月	A	D	D	F	D	(調整・増便・運休・補助 対象外となった理由等)	
								B
水	往	1	30.0%	30.0%	2.0	30.0%		
	復	1						
	往							
	復							
	往							
	復							
	往							
	復							
	往							
	復							
合	計					2.0		

年月	曜日 区分	計画			実績			備考
		片道・循環 回数	調整後の運行回数 調整率 D	調整率 D	調整率 D	運行回数 F	調整率 D	
3年	9月	A	D	D	F	D	(調整・増便・運休・補助 対象外となった理由等)	
								B
水	往	1	30.0%	30.0%	3.0	30.0%		
	復	1						
	往							
	復							
	往							
	復							
	往							
	復							
	往							
	復							
合	計					34.0		

運行回数・サービス提供時間算定表③

原田方面		計画		実績		実績		実績		実績		備考			
運行系統	計画運行回数 (イ) E	計画運行日数 B	実績運行日数	実績運行回数 (ロ) F	実績運行回数 (ハ) G	実績運行回数 (ニ) I	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) J	実績運行回数 (ト) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (リ) M		実績運行時間 (ニ) N		
2年 10月	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間+分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。(下段は「分」のみでも入力できます) ※当月の合計値を入力してください。(曜日毎に分ける必要はありません) ※数値のみ入力してください(単位は自動入力されます)	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)

\*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。  
(往、復、循環を1回)  
\*2 天災備は、運休のうちやむを得ない理由のもの

原田方面		計画		実績		実績		実績		実績		備考			
運行系統	計画運行回数 (イ) E	計画運行日数 B	実績運行日数	実績運行回数 (ロ) F	実績運行回数 (ハ) G	実績運行回数 (ニ) I	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) J	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M		実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
2年 11月	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間+分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。(下段は「分」のみでも入力できます) ※当月の合計値を入力してください。(曜日毎に分ける必要はありません) ※数値のみ入力してください(単位は自動入力されます)	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)

原田方面		計画		実績		実績		実績		実績		備考			
運行系統	計画運行回数 (イ) E	計画運行日数 B	実績運行日数	実績運行回数 (ロ) F	実績運行回数 (ハ) G	実績運行回数 (ニ) I	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) J	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M		実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
2年 12月	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)	
	往 4 復 2 水 4	調整後の運行回数 調整率 D C×D=E	運行日数 B A×B=C	実績運行日数 244.0	実績運行回数 (ロ) 594.0	実績運行回数 (ニ) 594.0	実績運行割合 (ホ+E) / (イ) = (注)	実績運行回数 (ヘ) 0	実績運行時間 (チ) K	実績運行時間 (チ) L	実績運行時間 (チ) M	実績運行時間 (チ) N	実績運行時間 (ト) K+L+M+N=0	※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間+分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。(下段は「分」のみでも入力できます) ※当月の合計値を入力してください。(曜日毎に分ける必要はありません) ※数値のみ入力してください(単位は自動入力されます)	(調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)

運行回数・サービス提供時間算定表③

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
 (往・復・循環各1回)  
 \*2 天災損は、運休のうちやむを得ない理由のもの

運行 系統	計画										実績									
	厚田方面					計画					実績					実績				
	年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数 C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	天災*2 I	C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=O	備考		
3年 1月	月火 木金	往	4	15	60.0	40.0%	24.0	36.0												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 2月	月火 木金	往	4	14	56.0	40.0%	22.4	33.6												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 3月	月火 木金	往	4	18	72.0	40.0%	28.8	43.2												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	

運行 系統	計画										実績									
	厚田方面					計画					実績					実績				
	年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数 C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	天災*2 I	C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=O	備考		
3年 1月	月火 木金	往	4	15	60.0	40.0%	24.0	36.0												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 2月	月火 木金	往	4	14	56.0	40.0%	22.4	33.6												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 3月	月火 木金	往	4	18	72.0	40.0%	28.8	43.2												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	

運行 系統	計画										実績									
	厚田方面					計画					実績					実績				
	年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整率 D	調整後の運行回数 C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休(-) H	天災*2 I	C+G+H=J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N=O	備考		
3年 1月	月火 木金	往	4	15	60.0	40.0%	24.0	36.0												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 2月	月火 木金	往	4	14	56.0	40.0%	22.4	33.6												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	
3年 3月	月火 木金	往	4	18	72.0	40.0%	28.8	43.2												
		復	2																	
		往	4																	
		復	2																	

運行回数・サービス提供時間算定表③

運行系統	厚田方面			計画			実績			備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)												
	年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 D	調整率 D×D=E	運行回数*1 運休(-) H	サービス提供時間														
								増便 G	待機時間 L		実運行時間 K	実運行回数 C+G+H=J	実運行時間 M	実運行回数 K+L+M+N=O								
3年	4月	月火 水	往 復 往 復 往 復 往 復	4 2 4	17 102.0 4 24.0	40.0% 41.0 40.0% 10.0	0 0															
				5月																		

\*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。  
(往、復、循環各1回)  
\*2 天災は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 D	調整率 D×D=E	運行回数*1 運休(-) H	サービス提供時間			備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)												
							増便 G	待機時間 L	実運行時間 K		実運行回数 C+G+H=J	実運行時間 M	実運行回数 K+L+M+N=O									
	往 復 往 復 往 復 往 復	4 2 4	15 90.0 3 18.0	40.0% 40.0% 40.0% 8.0	0 0	<td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>																
3年	5月	月火 水	往 復 往 復 往 復 往 復	4 2 4	15 90.0 3 18.0	40.0% 40.0% 40.0% 8.0	0 0															
				6月																		

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行回数 B	調整後の運行回数 D	調整率 D×D=E	運行回数*1 運休(-) H	サービス提供時間			備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)												
							増便 G	待機時間 L	実運行時間 K		実運行回数 C+G+H=J	実運行時間 M	実運行回数 K+L+M+N=O									
	往 復 往 復 往 復 往 復	4 2 4	17 102.0 5 30.0	40.0% 40.0% 40.0% 12.0	0 0																	
3年	6月	月火 水	往 復 往 復 往 復 往 復	4 2 4	17 102.0 5 30.0	40.0% 40.0% 40.0% 12.0	0 0															
				7月																		



運行回数・サービス提供時間算定表③

運行 系統	計画						実績						備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)
	厚田方面			計画			実績			実績			
	運行 回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	
3年 7月	往 復 備 運	4 2 4 2		102.0	40.0%	41.0	往 復 備 運	4 2 4 2		41.0	40.0%	102.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2		24.0	40.0%	10.0	往 復 備 運	4 2 4 2		10.0	40.0%	24.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2					往 復 備 運	4 2 4 2					
合計													

\*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。  
(往、復、備運を1回)  
\*2 天災損は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	計画						実績						備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)
	片道・標準 回数			調整後の運行回数			運行回数			調整後の運行回数			
	運行 回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	
3年 8月	往 復 備 運	4 2 4 2		108.0	40.0%	44.0	往 復 備 運	4 2 4 2		44.0	40.0%	108.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2		18.0	40.0%	8.0	往 復 備 運	4 2 4 2		8.0	40.0%	18.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2					往 復 備 運	4 2 4 2					
合計													

年月	計画						実績						備考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)
	片道・標準 回数			調整後の運行回数			運行回数			調整後の運行回数			
	運行 回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	運行回数	調整率	調整後の運行回数	
3年 9月	往 復 備 運	4 2 4 2		90.0	40.0%	36.0	往 復 備 運	4 2 4 2		36.0	40.0%	90.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2		30.0	40.0%	12.0	往 復 備 運	4 2 4 2		12.0	40.0%	30.0	
	往 復 備 運	4 2 4 2					往 復 備 運	4 2 4 2					
合計													